

地理歴史科・公民科 略案

学校名	沖縄県立北中城高等学校	授業者名	
科目名	公共	学年・人数	1学年・各HR40名
実施場所	HR教室	実施日時	令和5年10月
教科書・出版社	『新公共』第一学習社	資料集・出版社名	

【学習指導要領上の位置づけ等】

学習指導要領	大項目B 政治的な主体となる私たち 主題5～7
単元名	国際社会の動向と平和の追究（主題5～7を一つにした単元で全9時間）
FQ	国際社会の中で、日本はどのような役割を果たし何に取り組んでいく必要があるか。
「未来課題」	国連職員として取り組んでいることを母校の中学生に紹介しよう！
本時の題材	単元オリエンテーション
本時のねらい	主題5～7を通して考察する問い（FQ・「未来課題」）を立て、本単元学習への見通しを持つ。
MQ	よりよい社会に参画する日本（私）の役割とは何か。

【本時の流れ（1／全9時間）】 I＝導入10分、II＝展開30分、III＝まとめ10分

時	学習内容・生徒の学習活動	指導上の留意点等	評
I 10	1. 本時のMQを立てる。 ①ペアで3枚の写真から活動内容の読み取り予想する。 ②「なぜこのような活動をしているか」と発問し、MQ「よりよい社会に参画する日本（私）の役割とは何か」を引き出す。	ペア→全体で共有した後、発問を仕掛けMQを引き出す。	
II	2. 国際的な活動の把握 ①全体で3枚の写真に取り組んでいる立場を選択肢から予想する。	個人→ペア→全体で共有する。	
	3. 国連組織図に親しむ ①個人で組織図のXYにあてはまる組織名を記入する。 ②ペアで上記2の活動担当機関を組織図から選び記入する。	個人⇔ペア⇔全体の流れを適宜展開する。	
	4. 沖縄出身の国連職員に興味を持つ ①個人で視点1～11に着目しながら記事を読みマーカーする。 ②上記①をペアで確認する。 ③全体で仲村さんについて取り上げたVTRを視聴する。	①は5分、②は3分、その後、電子黒板による全体共有3分を目安とする。	
III 10	5. 「平和力アップシート」 ①本時の気持ちをキーワードから3つ選び「R80」で記入する。 ②国際社会への貢献度（%）を記入する。 ③「単元最初の考え」の欄を記入し本単元への見通しを持つ。	時間があれば①②をペアで共有（回し読み等）する。 ③は記入できなくてもよい。	態 ●